

玄海地区

昨年度から、コミュニティ・センターに隣接する宇生(うぶ)神社の山を「ぼうけんの森」として、地域のみなさんの力を借り遊びの広場が完成しました。子どもの居場所づくりプレイパーク事業の「ぼうけんの森」開放

の日では、子どもたちの歓声や笑顔をたくさん見ることができました。「ぼうけんの森」での遊びを通し、子どもたちが生きる力を身に付け豊かに成長できるよう、これからも見守っていきます。



プレイパーク「ぼうけんの森」

【主な活動】

そうめん流し、親子ふれあいボウリングなど

■問い合わせ先 玄海地区コミュニティ運営協議会 ☎(62)1642

日の里地区

子どもたちと地域の大人が積極的に関わり、さまざまな体験や学習をする場を設けて、地域や伝統文化を知り、自然や科学の不思議にふれて社会性や感性を磨き、知識の豊かな人となることを願って体験活動を進めています。昨年12月に日の里4号公園で実施したプレーパークでは、豚汁作りや焼き芋などの火を使う活動を通して、みんなで作る楽しさと、危険性を学ぶなど収穫の多い行事となりました。



プレーパーク

【主な活動】

茶道体験教室、夏休み寺子屋、クッキー作り、星を観る会、科学実験教室、陶芸教室など

■問い合わせ先

日の里地区コミュニティ運営協議会 ☎(37)1587

岬地区

山笠や盆踊りなど、歴史ある事業に地域全体で取り組んでいます。山笠では玄海東小学校全児童が参加し、岬のまちを元気に駆け巡ります。県指定無形民俗文化財にも指定されている鐘崎盆踊りでは、子どもから大人まで

1年を通して練習をし、夏まつりや文化祭で披露しています。これらの事業を通して地域に誇りと愛着を持ち、宝物というべき文化財を次世代に継承していけたらと考えています。



鐘崎山笠

【主な活動】

もちつき(どんど焼き)、海水浴、魚の料理教室など

■問い合わせ先 岬地区コミュニティ運営協議会 ☎(62)2656

池野地区

池野コミュニティ青少年育成部会では、宗像の歴史を知ろうということで、今年は、大島の歴史と自然探索を実施しました。大島の雄大な自然を堪能し、宗像大社中津宮では、神官から島の歴史や神社の成り立ちについて説明を受け感銘を受けました。また、安倍宗任(あべの・むねとう)の墓所では、安倍氏の歴史に興味深々でした。



大島歴史・自然探索

【主な活動】

こいのぼりあげ、森の王国ときでん(ロープ滑走)など

■問い合わせ先

池野地区コミュニティ運営協議会 ☎(62)2003

大島地区

7月に子どもの居場所づくり事業で料理教室を開催し、漁協女性部のみなさんに郷土料理を伝授してもらいました。たこ飯、あかもくスープ、魚とひじきのハンバーグ、さらに、あおさの天ぷらやおきゅうと、ところてんを使ったフルーツポンチ!! 海づくしのメニューで会話もなごみ、みんなで楽しく食しました。毎年開催したいと思います。



地場の材料を使った料理教室

【主な活動】 そうめん流し、しめ縄づくり など

■問い合わせ先 大島地区コミュニティ運営協議会 ☎(72)2321



長野県松本市で交流し宗像の良さを再確認

子どもたちは、「人前で発表するのは緊張するけど、自分の思いを伝えられたときはうれしかった」「初めて活動に参加した日は心配したが、そのうちに、人が喜ぶことをしてあげたいと思うようになった」などと話してくれました。さまざまな体験活動を通じて、他者を思いやる心やチャレンジ精神、将来への志を得た子どもたち。最初の「ドキドキ」が、次第に「わくわく」へ変化。頼もしく成長した子どもたちを見ることができました。

【実施団体】

正助さんの寺子屋、田久通学合宿、玄海通学合宿、小学生読書リーダー、子どもまつり子ども実行委員会、小学生県外交流使節団、少年少女海外派遣研修使節団、グローバル人材育成プログラム・カナダ研修

■問い合わせ先

子ども育成課子ども育成係 ☎(36)1214

子ども基本条例は、第10条で子どもが意見を表明し、参加する機会を設けるよう努めなければなりません。今回はわくわく体験報告会を紹介します。



成長した姿を披露「わくわく体験報告会」



わくわく体験報告会は、体験活動に参加した小学生から高校生までの子どもたちやスタッフが発表します。今年1月24日に宗像ユリックスで開催しました。8つの団体が発表し、大勢の地域のみなさんが耳を傾けました。来場者からは、子どもたちが緊張しながらも、生き生きとした表情で発表する姿を見て「子どもたちの声を聞くことができよかったです」「子どもの意見表明の場を保障することが私たち大人の役割だと思います」という声がかれました。

市では、子どもの健やかな成長のために数々の事業に取り組んでいます。その事業には、子どもが自ら可能性を伸ばし、将来の夢に向かって歩んでほしいとの願いがこめられ、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を持ちながら連携して実施しています。今後も子どもたちにさまざまな体験の機会を与えていただき、どうぞ子どもたちの成長にわくわくしてください。